



反対世論が高まれば・・・

自民党推薦の憲法学者でさえ「憲法違反」という戦争法。六月二四日夕刻の国会前抗議行動に三万人が参加。私は近所の人達と昼間の抗議行動に参加。隣にいた方は「何としても戦争法を止めないと」と名古屋から駆けつけたという。

世論調査では

朝日の世論調査では安倍内閣支持率は39%に急落。戦争法(安全保障関連法案)への賛成は29%で、反対は53%。読売新聞では戦争法の今国会での成立には、反対が59%、賛成は30%。どこでも戦争法に反対が圧倒的。

テレビニュースでは

しかし、NHKのニュースでは、先ず賛成派の学者が登場、次に

反対の学者。まるで政府の御用放送局ではないか。もっと、世論に忠実に報じてもらいたい。

自民党内も揺れている

こうした世論を背景に、自民党内も動揺。安倍首相のやり方に批判的で憲法を変え軍隊を持つと云う小林よしのり氏を呼ぶ自民党内の会合は中止させられた。党内がまとまらなくなるから、批判は一切許さないのか。アベノミクスを成功させる会長の山本幸三元経済産業副大臣は「地元から『自民党支持をやめる。安倍政権は傲慢』との手紙が来た」と云う。

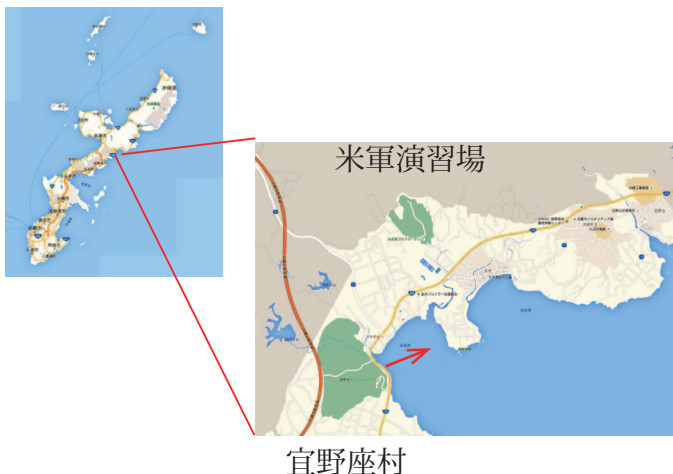
反対の世論をいっそう高め、憲法違反の戦争法を止めたい。みなさんはどう思われますか？

変化する沖縄海岸

沖縄県宜野座村松田
二〇一五年六月



沖縄本島中央の宜野座村の海岸を歩いた。遠くに白波が見える。珊瑚礁に太平洋の波が砕けているのだ。干潮から、潮が満ち始めたころだった。広い干潟に潮がひたひたと寄せ始めている。その干潟が赤い。山から流れてきた赤土だそうだ。地図にある灰色の部分は米軍の演習場。戦車が走り、砲弾が撃ち込まれ、雨で土砂が海に流れ込んでいる。



来週はお休みします